

福生市制施行 50 周年記念事業実施報告書



福生市

1 記念事業の概要

福生市制施行 50 周年記念事業計画（令和元年 11 月 20 日決定。資料 1）に基づき、次のとおり基本理念及び実施方針を踏まえ、記念事業を実施した。

(1) 基本理念

「福」が「生」まれるまちの市制施行 50 周年という大きな節目を市を挙げて祝い、これまで市の発展を支えていただいた先人たちの歩みに敬意を表するとともに、福生 LOVE（福生への郷土愛）・福生 PRIDE（福生市民としての誇り）を醸成し、次の 50 年に向け更なる飛躍を図る新たなまちづくりの一步とする。

(2) 実施方針

ア これまでの福生の歴史を振り返り、市民の関心や理解を深め、郷土愛を醸成し、未来に継承していく。

イ 福生の子どもたちにとって、深く心に残り、夢や希望に満ちあふれた未来につながる一步となる取組を行う。

ウ 福生の魅力を再発見し、活力と想像力をもって、市全体で一丸となり、まちの価値を更に高める。

(3) 実施期間

令和 2 年 1 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

2 記念事業の検討体制

(1) 市制施行 50 周年記念事業庁内検討委員会

福生市市制施行 50 周年記念事業庁内検討委員会設置要領（平成 30 年 7 月 2 日決定。資料 2）に基づき、次のとおり庁内検討委員会を設置し、記念事業について、基本姿勢、事業内容、記念式典等の総合的な検討を行った。

ア 委員

企画財政部企画調整課長、企画財政部財政課長、企画財政部秘書広報課長、総務部総務課長、市民部総合窓口課長、生活環境部シティセールス推進課長、福祉保健部社会福祉課長、子ども家庭部子ども育成課長、都市建設部まちづくり計画課長、教育部教育総務課長 計 10 名

イ 会議開催回数 6 回

(2) 事業検討部会

魅力ある記念事業の実施に向け、若手職員を中心として構成し、具体的な事業案等の検討を行った。

ア 部会員

庁内各部署の係長～主事職の職員 計 7 名

イ 会議開催回数 5 回

(3) 市民検討委員

令和元年度福生市制施行 50 周年記念事業市民検討委員要綱（令和元年 10 月 11 日決定。資料 3）に基づき、市民とともに市制施行 50 周年を祝う気運を醸成する

ことを目的として、次のとおり市民の代表による意見を聴取し記念事業の検討を行った。

ア 委員

職名	氏名
福生市町会長協議会 会長	清水 喜久雄
福生市民生委員・児童委員協議会 会長	板寺 正行
福生市青少年育成地区委員長会 会長	大石 明生
福生市文化協会 会長	北島 浩子
福生市体育協会 副会長	小嶋 壽夫

※敬称略

イ 意見聴取回数 2回

3 ロゴマークの制作

都立福生高等学校美術部の生徒がデザインした複数の案の中から、市内小・中学校の児童・生徒が投票により選んだ次のマークを市制施行50周年記念ロゴマークとして採用し、記念事業において表示した。



市制施行50周年記念ロゴマーク

4 記念事業一覧 別表1及び別表2のとおり

5 記念事業別報告 別表3及び別表4のとおり

6 市制施行50周年記念表彰

記念事業として開催した市制施行50周年記念式典において、これまで市政の発展に貢献された方々に対し、福生市制施行50周年記念表彰実施要領（令和2年1月15日決定。資料4）に基づき、別表5のとおり表彰した。

- (1) 行政功労 371名
- (2) 消防功労 87名
- (3) 篤行等 個人15名 団体261団体

7 市内団体等の記念事業 別表6及び別表7のとおり

福生市制施行50周年記念冠使用等事務取扱要領（令和元年8月9日決定。資料5）に基づき、公共的団体その他市長が認める団体が、「福生市制施行50周年記念」を事

業名に冠して使用し、又は福生市制施行 50 周年記念ロゴマークを使用した事業を実施した。

8 周知・広報

(1) ホームページの開設

市ホームページ内に特設ページを開設し、記念事業のお知らせや市の歴史の紹介などを行った。

ア 開設日 令和元年7月23日(火)

イ 総アクセス数 59,938件(令和3年3月31日現在)

※総アクセス数：特設ページ内の全ページのアクセス数合計

ウ 特設ページ内のコンテンツ

- ・市制施行 50 周年にあたっての市長メッセージ
- ・福生市 50 年のあゆみ
- ・「福生市今昔物語」
- ・記念事業の紹介及び募集
- ・50 周年レポート
- ・ふっさ市民写真リレー 等



トップページ



「福生市今昔物語」ページ

(2) 広報ふっさへの記事掲載

掲載号		内容
令和元年	10月1日号	市制施行50周年の周知、ロゴマーク完成等
令和2年	1月4日号	記念事業のお知らせ、ふっさ市民写真リレー
	1月15日号	
	2月1日号	ふっさ市民写真リレー
	2月15日号	
	3月1日号	
	3月15日号	記念事業のお知らせ、ふっさ市民写真リレー
4月1日号		

令和2年	4月15日号	記念事業のお知らせ、ふっさ市民写真リレー
	5月1日号	記念事業のお知らせ
	5月15日号	
	6月1日号	
	6月15日号	
	7月1日号	市制施行50周年を迎えました、記念事業のお知らせ
	7月15日号	記念事業のお知らせ
	8月1日号	
	8月15日号	
	9月1日号	
	9月15日号	
	10月1日号	
	10月15日号	記念式典の開催等
	11月1日号	
12月15日号		
令和3年	1月4日号	記念事業のお知らせ
	1月15日号	記念式典の開催
	2月1日号	記念事業のお知らせ

(3) 情報メールの配信

配信日	内容	
令和2年	1月14日	福生のハコモノ（公共施設）未来トーク～みんなで描こう、将来の姿～開催のお知らせ
	1月23日	介護予防講演会「音楽のすごい力～ココロ弾んで認知機能アップ♪～」のご案内
	1月24日	オリンピックによる健康づくり講演会のお知らせ
	1月27日	オリンピックによる健康づくり講演会のお知らせ
	2月5日	令和元年度総合教育会議及び教育シンポジウム
	2月7日	福生のハコモノ（公共施設）未来トーク～みんなで描こう、将来の姿～開催のお知らせ
	5月1日	福生市オリジナルLINEスタンプ総選挙を開催します！
	7月1日	福生市は市制施行50周年を迎えました
	7月1日	福生市オリジナルLINEスタンプを配信します！
	9月18日	児童の皆さんによる「翼をください」歌唱動画を募集します！
	10月1日	児童の皆さんによる「翼をください」歌唱動画を募集しています！
11月6日	NHK番組「新・BS日本のうた」公開収録観覧者募集のお知らせ	

	11月10日	はたこうしろう絵本原画展のお知らせ
--	--------	-------------------

(4) プレスリリースの配信

	配信日	内容	備考
令和元年	8月28日	市内の小学生・中学生・高校生の協力のもと「福生市制施行50周年記念」に向けたロゴマークを制作します！	定例記者会見
	9月4日	「福生市制施行50周年記念」に向けたロゴマークデザインの3案が出揃いました	
	9月13日	福生市制施行50周年記念ロゴマークが決定しました！！	
	11月27日	1月から市制施行50周年記念事業を展開します！	定例記者会見
令和2年	1月16日	福生のハコモノ未来トーク～みんなで描こう、将来の姿～	
	2月5日	総合教育会議「福生市教育シンポジウム」を開催します	
	4月27日	「福生市オリジナルLINEスタンプ総選挙」開催！	
	6月1日	「ネッツ多摩S&Dフィールド（市営競技場）」のオープニングセレモニーを開催します	定例記者会見
	6月1日	市ホームページから選択式チャットロボットによる情報提供を行います	定例記者会見
	6月19日	福生市郷土資料室特別展示「写真でたどる福生」を開催します	
	7月1日	福生市オリジナルLINEスタンプを配信します！	
	8月27日	福生市公式スマートフォンアプリをリリースします！	定例記者会見
	9月25日	福生市で多言語AIチャットロボット・AIスピーカーの実証実験が始まります	
	9月30日	ふっさ情報アプリ「ふくナビ」をリリースします	
	9月30日	郷土資料室企画展示「江戸の日本刀ー赤羽刀譲与20年ー」	
10月16日	市民との協働による花壇が完成、お披露目を行います		

	11月9日	都立多摩工業高等学校が市制施行50周年を記念したモニュメントを市に寄贈しました	
	11月12日	「はたこうしろう絵本原画展」を開催します	
	11月26日	福生市制施行50周年記念式典を挙ります	定例記者会見
	11月26日	市内小学校の児童たちとともに旧ヤマジウ田村家住宅へ桜を記念植樹します	定例記者会見

別表 1

記念事業一覧

区分	No.	事業名	実施時期	担当課
記念式典	1	市制施行 50 周年記念式典	令和 2. 12. 19	総務課
イベント	2	消防団出初式	令和 2. 1. 12	安全安心 まちづくり課
	3	東京 2020 公認プログラム「健康づくり講演会」	令和 2. 2. 1	健康課
	4	特別展示「むかしの道具」	令和 2. 2. 1～ 令和 2. 4. 5	生涯学習推進課
	5	福生市教育シンポジウム	令和 2. 2. 8	教育総務課
	6	福生のハコモノ（公共施設）未来トークーみんな なで描こう、将来の姿ー	令和 2. 2. 9	行政管理課
	7	介護予防講演会	令和 2. 2. 15	介護福祉課
	8	企画展示「資料が語る福生市のあゆみ」	令和 2. 6. 2～ 令和 2. 6. 21	生涯学習推進課
	9	「ネット多摩 S & D フィールド（市営競技場）」オ ープニングセレモニー	令和 2. 6. 5	スポーツ推進課
	10	特別展示「写真でたどる福生」	令和 2. 6. 27～ 令和 2. 8. 2	生涯学習推進課
	11	市役所出張ミニ展示「資料が語る福生市のあゆ み」	令和 2. 7. 1～ 令和 2. 7. 11	生涯学習推進課
	12	企画展示「江戸の日本刀ー赤羽刀譲与 20 年ー」	令和 2. 10. 3～ 令和 2. 11. 29	生涯学習推進課
	13	花いっぱい運動	令和 2. 10. 21	環境課
	14	はたこうしろう絵本原画展	令和 2. 11. 17～ 令和 2. 11. 29	図書館
	15	公民館特別講演会	令和 2. 11. 21	公民館
	16	記念式典出張ミニ展示「写真でたどる福生のあゆ み」	令和 2. 12. 19	生涯学習推進課
	17	記念植樹	令和 2. 12. 23	生涯学習推進課
	18	テレビ番組公開収録	令和 2. 12. 24	総務課
	19	企画展示「福生市郷土資料室のコレクション展」	令和 3. 2. 6～ 令和 3. 4. 18	生涯学習推進課
	啓発 ・ その 他	20	記念品等作成	令和 2. 1. 6～ 令和 3. 3. 31
21		特別仕様封筒作成	令和 2. 1. 15～ 令和 2. 9 月	総務課

22	給食配送トラックラッピング	令和 2. 1. 20～ 令和 3. 3 月	学校給食課 (課統合により令和 2 年度から教育支援課)
23	特別仕様改ざん防止用紙作成	令和 2. 1. 21～ 令和 3. 3. 31	総合窓口課
24	コンビニ交付利用促進事業	令和 2. 2. 12～ 令和 2. 9. 30	総合窓口課
25	出生記念品贈呈	令和 2. 2. 19～ 令和 2. 11. 2	総合窓口課
26	特別仕様バックパネル作成	令和 2. 2 月～ 令和 3. 3 月	秘書広報課
27	庁舎壁面装飾	令和 2. 3. 1～ 令和 3. 3. 20	総務課
28	結婚記念品贈呈	令和 2. 3. 26～ 令和 3. 3. 31	総合窓口課
29	市勢要覧作成	令和 2. 3 月 発行	秘書広報課
30	赤ちゃんはじめての絵本	令和 2. 4 月～ 令和 3. 3 月	子ども育成課
31	メッセージアプリ用スタンプ作成	令和 2. 7. 1 配信	総務課
32	多言語 A I 等活用事業	令和 2. 10. 1～ 令和 4. 3. 31	行政管理課
33	自治体スマートフォンアプリ導入	令和 2. 10. 1～	秘書広報課
34	ベースサイドストリート観光事業	令和 2. 10 月～ 令和 2. 12 月	シティセールス 推進課
35	オリンピックパラリンピック等教育推進事業	令和 2. 11. 10、 令和 2. 11. 12、 令和 2. 11. 13	教育指導課
36	航空写真集作成	令和 2. 12. 14 配布	教育指導課
37	学校給食の特別仕様ヨーグルト飲料の提供	令和 2. 12. 18	教育支援課
38	福生かるた作成	令和 3. 3 月 作成	子ども育成課/ 生涯学習推進課

別表 2

記念事業一覧（新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止した事業）

No.	事業名	実施予定時期	担当課
1	第 37 回ふっさ桜まつり	令和 2. 3. 28～ 令和 2. 4. 5	シティセールス推進課
2	第 18 回ふっさ環境フェスティバル	令和 2. 6. 7	環境課
3	第 38 回福生市民音楽祭	令和 2. 6. 14	公民館
4	第 55 回福生ほたる祭	令和 2. 6. 20	シティセールス推進課
5	第 70 回福生七夕まつり	令和 2. 7. 2～ 令和 2. 7. 4	シティセールス推進課
6	四五都市連絡協議会	令和 2. 7. 4～ 令和 2. 7. 5	議会事務局／秘書 広報課
7	少年野球教室	令和 2. 7. 11	スポーツ推進課
8	平和のつどい	令和 2. 8. 16、 令和 2. 8. 30	総務課
9	四五都市連絡協議会スポーツ交流事業	令和 2. 8. 29～ 令和 2. 8. 30	スポーツ推進課
10	第 50 回記念福生市民文化祭	令和 2. 10 月～ 令和 2. 11 月	公民館
11	福生市観光協会補助金事業	令和 2. 11 月	シティセールス推進課
12	広報ふっさ及び声の広報（各記念事業をPRするためのページの確保）	—	秘書広報課
13	第 70 回社会を明るくする運動 福生地区推進委員会	—	社会福祉課
14	たっけー☆☆とふくふく福生体操	—	介護福祉課

別表 3

記念事業別報告

◇記念式典

No. 事業名	1 市制施行 50 周年記念式典
担当課	総務課
実施時期	令和 2 年 12 月 19 日（土） ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、7 月 5 日（日）から延期
実施場所	市民会館大ホール
来場者数	442 人
内容	福生市の 50 年の歴史を振り返るプロジェクションマッピングによる記念映像の上映、福生市在住の日本舞踊家である花柳秀衛氏及び同じく福生市在住のヴァイオリニストである山内達哉氏の公演、多年にわたり市の行政に貢献された方々への表彰（福生市表彰条例に基づく表彰及び市制施行 50 周年記念表彰）等を行った。
実施状況	<div data-bbox="647 1025 1177 1420" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="647 1429 1264 1464">プロジェクションマッピングによる記念映像上映</p> <div data-bbox="496 1491 772 1906" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="496 1912 644 1944">花柳秀衛氏</p> <div data-bbox="804 1509 1393 1906" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="804 1912 927 1944">市長式辞</p>



東京都知事挨拶



鏡開き



山内達哉氏



子どもたちの合唱映像とのコラボレーション



福生市表彰条例に基づく表彰（一般表彰）被表彰者



来場記念品

◇イベント

No. 事業名	2 消防団出初式
担当課	安全安心まちづくり課
実施時期	令和2年1月12日(日)
実施場所	福生第七小学校
来場者数	466人
内容	<p>消防団及び消防団員の士気高揚と市民の防火防災意識の向上を目的に、新春恒例の出初式を実施した。</p> <p>また、本年は福生消防署の協力により、はしご車を使用して市制施行50周年を祝賀するくす玉割りを行った。</p>
実施状況	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>多くの来賓が参加</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>記念マグネットを貼ったポンプ車</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>はしご車を使用したくす玉</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>来場者への配布物</p> </div> </div>

No. 事業名	3 東京 2020 公認プログラム「健康づくり講演会」	
担当課	健康課	
実施時期	令和2年2月1日(土)	
実施場所	市民会館小ホール	
来場者数	180人	
内容	<p>令和2年が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年であったことから、福生市健康づくり推進員の会と共催し、「オリンピックによる正しい歩き方～ウォーキングで健康寿命を延ばそう～」をテーマに1992年のバルセロナオリンピック競歩代表の園原健弘氏（明治大学体育会競走部監督）を講師に迎え、講演会を開催した。競技者としての経験をベースに、健康づくり、栄養、水分補給、正しいウォーキングの方法のほか、東京オリンピック控え、金メダルが期待される競歩の見どころ、日頃の健康管理、認知症予防に関する講演を行った。</p>	
実施状況	 <p>ポスター</p>	 <p>講演会の様子 1</p>  <p>講演会の様子 2</p>

No. 事業名	4 特別展示「むかしの道具」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年2月1日（土）～4月5日（日）
実施場所	郷土資料室
内容	ひと昔前まで実際に使用されていた道具を使用場面に即して展示し、道具の変遷からその時代の人々の暮らしぶりや道具にみられる生活の知恵や工夫などを紹介した。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>展示の様子</p> </div> </div>


No. 事業名	5 福生市教育シンポジウム
担当課	教育総務課
実施時期	令和2年2月8日（土）
実施場所	市民会館小ホール
来場者数	198人
内容	東京都教育庁指導部義務教育指導課長による基調講演のほか、市長、教育長及び教育委員がそれぞれの立場から福生市の教育現場の現状と課題、これからの教育の方向性についての意見交換を行った。
実施状況	<div style="text-align: center;">  <p>当日の様子</p> </div>



No. 事業名	6 福生のハコモノ（公共施設）未来トーク –みんなで描こう、将来の姿–	
担当課	行政管理課	
実施時期	令和2年2月9日（日）	
実施場所	もくせい会館3階会議室	
来場者数	80人	
内容	公共施設の老朽化等の課題を踏まえ、今後の「公共施設の在り方」をテーマに市民向けシンポジウムを行った。	
実施状況	 <p>～ みんなで描こう、将来の姿～</p> <p>福生のハコモノ 公共施設 未来トーク</p> <p>令和2年 2月9日 (日) 14:00～16:00</p> <p>もくせい会館 3階会議室</p> <p>★ 議題 「まちの課題の活用をサブコトに～共創性達した未来の公共空間再考～」 ○講師 渡辺 真氏 京都大学東院助教・博士（工学）</p> <p>★ ディスカッション「福生の公共施設の将来の姿」 ○フシリテーター 小澤 はる希氏（元福生市民活動推進委員会委員長） 学識経験者 渡辺 真氏（京都大学東院助教） 地域関係者 日村 光男氏（元福生市民活動推進委員会委員長） 福生市長 加藤 啓男</p> <p>★ 参加申し込み方法 福生市民局行政管理課へ お電話または市ホームページの申込フォームにてお申し込みください。 ★ 参加申し込み 問い合わせ 行政管理課551-1580（平日8:30～17:15 正午～13:00まで対応）</p>	 <p>当日の様子</p>

No. 事業名	7 介護予防講演会	
担当課	介護福祉課	
実施時期	令和2年2月15日（土）	
実施場所	もくせい会館3階会議室	
来場者数	101人	
内容	「ふくふく福生体操」の作曲者による演奏と講演を行った。	
実施状況	 <p>講演会の様子1</p>	 <p>講演会の様子2</p>

No. 事業名	8 企画展示「資料が語る福生市のあゆみ」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年6月2日（火）～6月21日（日）
実施場所	郷土資料室
内容	文書や記念品などの資料から、行政の変遷、産業や生活の変化、さらには東京オリンピックとの関わりなどについて、明治時代から現代までの福生市の軌跡をたどる企画展示を行った。
実施状況	 <p>福生市制施行50周年記念企画展示 資料が語る福生市のあゆみ 令和2年6月2日（火）～6月21日（日）</p> <p>福生市郷土資料室</p> <p>開館時間 10:00～17:00 休館日 休館日（休館日の場合は閉館）（記号の休館日） 福生市 福生1-1-1 No.242-530-1120 https://www.townmuseum.fuzuki.hyogo.jp/</p> <p>ポスター</p>  <p>展示の様子</p>


No. 事業名	9 「ネッツ多摩S&Dフィールド（市営競技場）」オープニングセレモニー
担当課	スポーツ推進課
実施時期	令和2年6月5日（金） ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月5日（日）から延期
実施場所	ネッツ多摩S&Dフィールド
内容	福生市営競技場の人工芝化等の大規模改修工事の完成及びネーミングライツによる新たな愛称「ネッツ多摩S&Dフィールド」を冠したことを記念する式典を開催した。
実施状況	 <p>当日の様子1</p>  <p>当日の様子2</p>



No. 事業名	10 特別展示「写真でたどる福生」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年6月27日（土）～8月2日（日）
実施場所	郷土資料室
内容	福生町から福生市へと時代が進む中で移り行く街並みを、約80枚の写真パネルと現況写真からたどる特別展示を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>展示の様子</p> </div> </div>

No. 事業名	11 市役所出張ミニ展示「資料が語る福生市のあゆみ」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年7月1日（水）～7月11日（土）
実施場所	市役所1階ロビー
内容	東京オリンピックや福生七夕まつりに関連する資料から、福生市50年の歩みを振り返る市役所出張ミニ展示を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>展示の様子1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>展示の様子2</p> </div> </div>

No. 事業名	12 企画展示「江戸の日本刀 –赤羽刀譲与 20年–」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年10月3日(土)～11月29日(日)
実施場所	郷土資料室
内容	文化庁より赤羽刀が譲与されて20年という節目の年を記念し、江戸時代の刀剣を中心として企画展示を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>展示の様子</p> </div> </div>

No. 事業名	13 花いっぱい運動
担当課	環境課
実施時期	令和2年10月21日(水)
実施場所	多摩川中央公園
内容	「ふっさ花とみどりの会」との協働により、多摩川中央公園にある花壇の改良を行った。また、花壇には、市内保育園及び幼稚園8園の園児による「手形の花」を装飾した。 事業の完成を記念して看板を設置し、お披露目会を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>当日の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>園児による「手形の花」</p> </div> </div>

No. 事業名	14 はたこうしろう絵本原画展
担当課	図書館
実施時期	令和2年11月17日(火)～11月29日(日)
実施場所	中央図書館
内容	はたこうしろう氏の「しりとりの だいすきな おうさま」と「ぼくはうちゅうじん」の絵本原画の展示を行った。 また、市制施行50周年を記念して、これまで原画展示を行った絵本の展示も行った。
実施状況	 <p>展示の様子</p>

No. 事業名	15 公民館特別講演会
担当課	公民館
実施時期	令和2年11月21日(土)
実施場所	市民会館大ホール
来場者数	416人
内容	ジャーナリストの池上彰氏を講師に迎えて、コロナ禍で一変した社会の情勢、諸問題、そしてこれからの公民館の学習のあり方について特別講演会を開催した。
実施状況	 <p>講演会の様子1</p>  <p>講演会の様子2</p>

No. 事業名	16 記念式典出張ミニ展示「写真でたどる福生のあゆみ」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年12月19日(土)
実施場所	市民会館ホワイエ(市制施行50周年記念式典会場内)
内容	記念式典の開催にあわせ、生活インフラが整備され、農村から都市へ姿を変えていく街並み、さらにはそこで営まれる人々の暮らしや生業の変化を振り返る出張ミニ展示を行った。
実施状況	<p>展示の様子</p>

No. 事業名	17 記念植樹
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和2年12月23日(水)
実施場所	旧ヤマジュウ田村家住宅
内容	国登録有形文化財(建造物)に登録された古民家である旧ヤマジュウ田村家住宅にソメイヨシノの植樹を行った。
実施状況	<p>植樹したソメイヨシノ 当日の様子</p>

No. 事業名	18 テレビ公開番組の実施
担当課	総務課
実施時期	令和2年12月24日(木)
実施場所	市民会館大ホール
来場者数	252人
内容	NHK番組「新・BS日本のうた」を誘致し、公開番組の収録を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>当日の様子</p> </div> </div>

No. 事業名	19 企画展示「福生市郷土資料室のコレクション展」
担当課	生涯学習推進課
実施時期	令和3年2月6日(土)～4月18日(日)
実施場所	郷土資料室
内容	森田文庫やちりめん本、新聞錦絵などのコレクション、現在収集に力を入れている現代の資料等これまでに郷土資料室が収集してきた資料の展示を行った。
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>展示の様子</p> </div> </div>

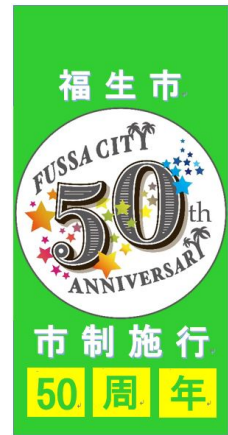
◇啓発・その他

No. 事業名	20 記念品等作成
担当課	総務課
実施時期	令和2年1月6日(月)～令和3年3月31日(水)
内容	市制施行50周年を周知する物品及び記念品の作成
実施状況	<p>(1) 横断幕・懸垂幕 数量 横断幕：6枚、懸垂幕：2枚 設置場所 横断幕：市庁舎前歩道橋、福生駅西口階段踊り場、福生駅東口ペDESTリアンデッキ 懸垂幕：市庁舎敷地内</p> <div style="text-align: center;">  <p>横断幕のデザイン</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: right; margin-right: 20px;">  <p>懸垂幕のデザイン</p> </div> <p>(2) のぼり旗・卓上のぼり旗 数量 のぼり旗：100枚 卓上のぼり旗：200セット 設置場所 市内公共施設、小中学校、牛浜駅自由通路、記念事業実施場所</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: right; margin-right: 20px;">  <p>のぼり旗のデザイン</p> </div>

(3) 街灯旗

数量 28 枚

設置場所 福生駅西口駅前通り



街灯旗のデザイン

(4) マグネットステッカー

数量 200 枚

設置場所 公用車、
市内公共施設



(5) ピンバッジ

数量 10,000 個

用途 記念品として配布



(6) ボールペン

数量 5,000 本

用途 記念品として配布



(7) シール (直径 70 mm)

数量 2,000 枚

用途 記念品として配布



(8) シール (直径 14 mm)
数量 47,500 枚
用途 名刺等への貼付、
記念品として配布



(9) フェイスタオル
数量 150 枚
用途 記念品として配布



(10) 地酒ボトルセット
数量 1,000 セット
用途 記念品として配布



(11) ポケットティッシュ
数量 5,000 個
用途 広報物品として配布



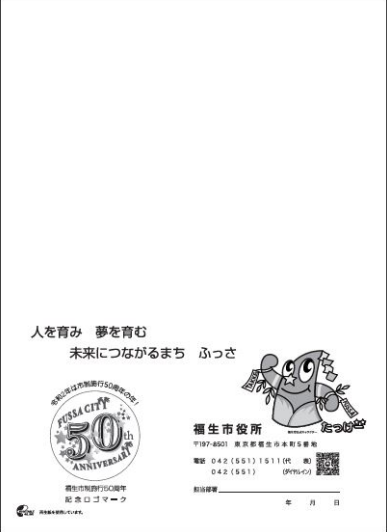

(12) オリジナルポロシャツ
色 白、黒、桃、黄、青及び緑の6色
数量 317 枚 (希望者は自費で購入)
対象 職員及び議員 (着用はクールビズ期間)




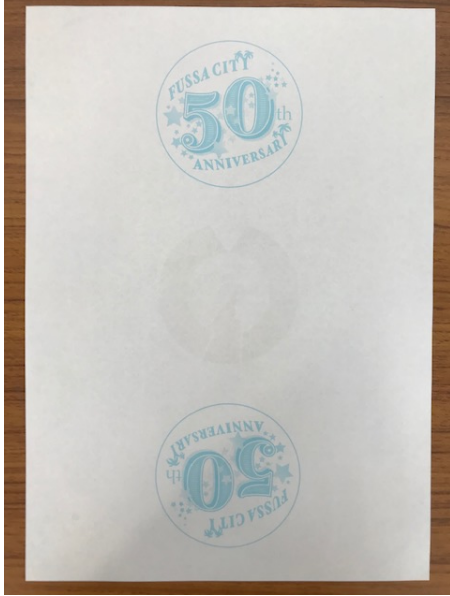
左胸のデザイン

FUSSA CITY
50th ANNIVERSARY


左袖のデザイン

N o. 事業名	21 特別仕様封筒作成
担当課	総務課
実施時期	令和2年1月15日(水)～9月
内容	市が発送する文書に使用する汎用封筒を期間限定で周年記念の特別仕様にした。
実施状況	<p>数量 角2：10,000枚 長3：60,000枚</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>角2封筒のデザイン</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>長3封筒のデザイン</p> </div> </div>



N o. 事業名	22 給食配送トラックラッピング
担当課	学校給食課(課統合により令和2年度から教育支援課)
実施時期	令和2年1月20日(月)～令和3年3月
内容	給食配送トラック6台に50周年を記念した特別ラッピングを施した。
実施状況	 <p>特別ラッピングを施した給食配送トラック</p>

N o. 事業名	23 特別仕様改ざん防止用紙作成
担当課	総合窓口課
実施時期	令和2年1月21日(火)～令和3年3月31日(水)
内容	証明等の発行に使用する改ざん防止用紙を期間限定で周年記念の特別仕様にした。
実施状況	<p>数量 13,000 枚</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> 改ざん防止用紙（表） 改ざん防止用紙（裏） </p>

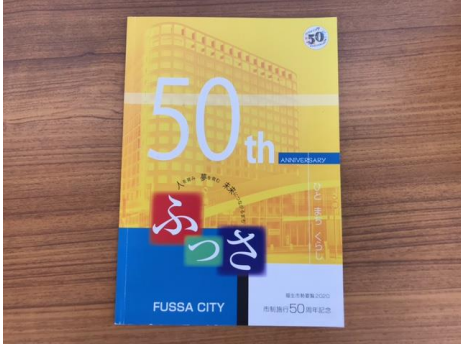

N o. 事業名	24 コンビニ交付利用促進事業
担当課	総合窓口課
実施時期	令和2年2月12日(水)～9月30日(水)
内容	市制施行50周年及びコンビニ交付周知用ティッシュを作成し、窓口で配布した。
実施状況	<p>数量 10,000 個</p>  <p style="text-align: center;">窓口で配布したポケットティッシュ</p>

No. 事業名	25 出生記念品贈呈
担当課	総合窓口課
実施時期	令和2年2月19日(水)～11月2日(月)
内容	令和2年に子供が生まれる保護者に対し、母子手帳交付時に記念品(命名紙及び額)を贈呈した。
実施状況	<p>数量 500個</p>  <p>贈呈した記念品(命名紙及び額)</p>



No. 事業名	26 特別仕様バックパネル作成
担当課	秘書広報課
実施時期	令和2年2月～令和3年3月
内容	記者会見等で使用するバックパネルを周年記念の特別仕様にした。
実施状況	 <p>ロゴマークの入ったバックパネル</p>


No. 事業名	27 庁舎壁面装飾
担当課	総務課
実施時期	令和2年3月1日(日)～令和3年3月20日(土)
内容	市庁舎第1棟の東側壁面に市制施行50周年を記念する装飾を施した。また、夜間のライトアップを行った。
実施状況	<p>サイズ 縦13m×横8.5m</p>  <p>東側から臨む市庁舎</p>  <p>夜空に映えるライトアップ</p>

No. 事業名	28 結婚記念品贈呈
担当課	総合窓口課
実施時期	令和2年3月26日(木)～令和3年3月31日(水)
内容	婚姻届提出時に特別仕様の写真立てを贈呈した。
実施状況	<p>数量 200個</p>  <p>特別仕様の写真立て</p>

No. 事業名	29 市勢要覧作成
担当課	秘書広報課
実施時期	令和2年3月発行
内容	5年ごとに作成している福生市の経済、産業、財政、人口等の概要をまとめた市勢要覧を発行した。
実施状況	<p>数量 1,800部</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>表紙</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>福生市の50年を凝縮して掲載</p> </div> </div>


No. 事業名	30 赤ちゃんはじめての絵本
担当課	子ども育成課
実施時期	令和2年4月～令和3年3月
内容	3か月児健康診査時に絵本とともに特別仕様のトートバッグを配布した。
実施状況	<p>数量 450個</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>配布したトートバッグ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【参考】配布絵本</p> </div> </div>

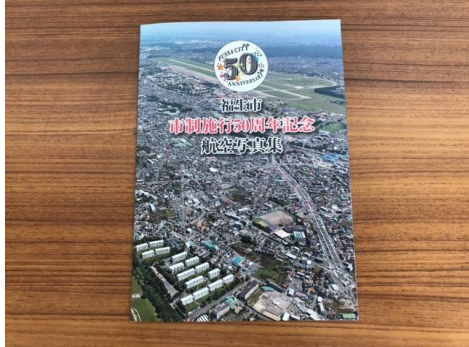

No. 事業名	31 メッセージアプリ用スタンプ作成
担当課	総務課
実施時期	令和2年7月1日(水)配信
内容	<p>福生への愛着を深めるため、市民選考によるオリジナルLINEスタンプを配信した。</p> <p>(1) スタンプ案の作成 若手職員で構成する事業検討部会で検討を重ね、全職員にもアイデアを募り、55個のスタンプ案を作成した。</p> <p>(2) スタンプ案の投票 (55個のスタンプ案から配信する40個を選定) 投票期間 令和2年5月1日(金)～5月31日(日) 投票方法 インターネット及び投票箱(市役所及び保健センター)による投票 総投票数 2,049件</p> <p>(3) 配信実績 スタンプ数 40個 販売額 120円(LINE STOREから購入する場合) 50LINEコイン(スタンプショップから購入する場合) 販売数 1,774個(令和3年1月末日現在) 売上分配金 56,230円(令和3年1月末日現在)</p>
実施状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="475 1218 860 1756" style="text-align: center;">  <p>福生市 オリジナル みんなで投票しよう!</p> <p>LINEスタンプ 総選挙</p> <p>投票期間 令和2年5月1日(金)～5月31日(日)</p> <p>福生市のオリジナルLINEスタンプデザインは、みなで決めた投票選考を開催し、みなさんの投票がきっかけでオリジナルスタンプとして配信予定です。</p> <p>投票方法</p> <p>インターネット投票: https://questant.jp/q/line&stamp=shobyo</p> <p>スマホで投票!</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>いいじゃんか!</p> <p>青梅線 遅れてます</p> <p>福生駅なう</p> <p>福生 ようこそ!</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">ポスター</p> <p style="text-align: center;">LINEスタンプ(一例)</p>


No. 事業名	32 多言語A I 等活用事業
担当課	行政管理課
実施時期	令和2年10月1日(木)～令和4年3月31日(木)
内容	<p>福生市の新たな時代の幕開けとなる令和2年を契機に、A I 等の社会実装の試みとして、言語による情報格差社会の解消、利便性の向上及び業務の効率化を図るため、多言語A I チャットボット等に関する実証実験を行った。(事業期間は令和3年度まで)</p> <p>(1) 多言語A I チャットボット コミュニケーションアプリであるLINEを活用した多言語対応A I (人工知能) による行政サービス</p> <p>(2) A I スピーカー 市庁舎1階に設置した機器での多言語対応A I (人工知能) による行政サービス</p>
実施状況	 <p>A I スピーカー</p>

No. 事業名	33 自治体スマートフォンアプリ導入
担当課	秘書広報課
実施時期	令和2年10月1日(木)～
内容	市民がより手軽に必要な情報を選択して得ることができるよう、新たな市の情報発信ツールとして、自治体総合アプリを導入した。
実施状況	  <p>ホーム画面 (ごみカレンダー)</p>  <p>ホーム画面 (イベントカレンダー)</p>

No. 事業名	34 ベースサイドストリート観光事業
担当課	シティセールス推進課
実施時期	令和2年10月末～12月中旬
実施場所	福生アメリカンハウス
内容	福生アメリカンハウスの来場者に対し、市制施行50周年を記念したオリジナルトートバッグ（エコバッグ）を配布した。
実施状況	<p>数量 1,000 個</p>  <p>配布したオリジナルトートバッグ</p>

No. 事業名	35 オリンピックパラリンピック等教育推進事業
担当課	教育指導課
実施時期	令和2年11月10日（火）、12日（木）、13日（金）
実施場所	市内小学校
内容	子どもたちの体力向上を図るため、小学生を対象としたスポーツ教室を大学と協働して行った。参加者には「修了証書」を配布した。
実施状況	 <p>修了証書</p>

No. 事業名	36 航空写真集作成
担当課	教育指導課
実施時期	令和2年12月14日(月)配布
内容	福生市の未来を担う存在である市内小中学校の児童・生徒の市への愛着を醸成する契機とするため、市内全小中学校において市制施行50周年を祝う人文字を空撮し、作成した航空写真集を児童・生徒に配布した。
実施状況	<p>数量 3,600部</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>表紙</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>各学校ごとの紹介ページを掲載</p> </div> </div>

No. 事業名	37 学校給食の特別仕様ヨーグルト飲料の提供
担当課	教育支援課
実施時期	令和2年12月18日(金)
内容	ヨーグルト飲料に貼付する市制施行50周年記念シールを作成し、市内小中学校の給食で配布した。
実施状況	<p>数量 3,780枚</p> <div style="text-align: center;">  <p>市制施行50周年記念シールのデザイン</p> </div>

No. 事業名	38 福生かるた作成
担当課	子ども育成課／生涯学習推進課
実施時期	令和3年3月作成
内容	郷土愛を育むことを目的とし、七小ふっさっ子の広場と学童クラブの一体型事業の一環として、地域ボランティア及びふっさっ子の広場の協力を得ながら福生かるたを作成した。また、作成したかるたは、市内の学童クラブ・ふっさっ子の広場・児童館等に配布した。
実施状況	<p>数量 60 個</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="464 613 959 981">  <p>福生かるた</p> </div> <div data-bbox="999 613 1390 981">  <p>作成中の児童</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>福生の魅力が満載</p> </div>

別表 4

記念事業別報告（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった事業）

N o. 事業名	1 第 37 回ふっさ桜まつり
担当課	シティセールス推進課
実施時期	令和 2 年 3 月 28 日（土）～ 4 月 5 日（日）
実施場所	永田橋から睦橋までの間（メイン会場：明神下公園）
事業予定	多摩川堤防沿いの桜の下でライブ演奏や民謡パレードなどを実施している。 また、本年は市制施行 50 周年を記念してオリジナル風船の配布を行う。

N o. 事業名	2 第 18 回ふっさ環境フェスティバル
担当課	環境課
実施時期	令和 2 年 6 月 7 日（日）
実施場所	多摩川中央公園げんき広場
事業予定	6 月の環境月間に合わせて、環境問題に対する市民の意識醸成を図る市民参加型のイベントを開催する。また、市制施行 50 周年記念ステージイベントを開催する。

N o. 事業名	3 第 38 回福生市民音楽祭
担当課	公民館
実施時期	令和 2 年 6 月 14 日（日）
実施場所	市民会館大ホール
事業予定	音楽を通じたまちづくりの一端を担うことを目的とし、毎年音楽発表会を開催している。 市制施行 50 周年を記念して、福生市の過去・現在・未来をテーマにした 3 部構成で「音楽のまち 福生」を表現する。

N o. 事業名	4 第 55 回福生ほたる祭
担当課	シティセールス推進課
実施時期	令和 2 年 6 月 20 日（土）
実施場所	ほたる公園からほたる通り熊牛公園までの間
事業予定	毎年、地域の方々が育てたゲンジボタルを観賞できるほか、模擬店の出店やステージイベントを行う。

N o. 事業名	5 第70回福生七夕まつり
担当課	シティセールス推進課
実施時期	令和2年7月2日(木)～4日(土)
事業予定	70を超える市民模擬店等の出店、織姫コンテストや民謡パレードなど福生駅西口周辺を中心に開催する市最大のイベント。 市制施行50周年を記念して、記念の飾り付け、オリジナルグッズの配布やステージイベントを行う。

N o. 事業名	6 四五都市連絡協議会
担当課	議会事務局／秘書広報課
実施時期	令和2年7月4日(土)、5日(日)
事業予定	昭和45年に人口3万人の特例措置で市となった福生市、北海道登別市及び滋賀県守山市の「友好交流都市協定」を締結している3市により隔年で開催している協議会を、市制施行50周年を記念して、祝賀気運の醸成を図るとともに、3市の更なる発展とより一層の友好関係を深めていくため、一年前倒しで福生市にて開催する。

N o. 事業名	7 少年野球教室
担当課	スポーツ推進課
実施時期	令和2年7月11日(土)
実施場所	福生市営福生野球場
事業予定	市内在住の野球に取り組む子どもたちの競技力向上を図るため、元プロ野球選手を指導者に招き、野球教室を行う。

N o. 事業名	8 平和のつどい
担当課	総務課
実施時期	令和2年8月16日(日)、30日(日)
実施場所	市民会館大ホール
事業予定	毎年、平和を祈念し、戦争体験者の講演会や昭和の歌の演奏会等を行っており、本年は市制施行50周年を記念して、8月30日(日)に戦争をテーマにして平成28年に公開し大ヒットした映画「この世界の片隅に」の片渕須直監督の講演会等を行う。 また、講演会等の開催に先がけ、8月16日(日)に同映画の上映会を市民会館小ホールで行う。

N o. 事業名	9 四五都市連絡協議会スポーツ交流事業
担当課	スポーツ推進課
実施時期	令和2年8月29日(土)、30日(日)
事業予定	四五都市連絡協議会の構成市である3市(福生市、北海道登別市、滋賀県守山市)の子どもたちが、スポーツへの関心を高め、互いの交流を深める事業を行う。

N o. 事業名	10 第50回記念福生市民文化祭
担当課	公民館
実施時期	令和2年10月～11月 ※開場式：令和2年10月31日(土)
事業予定	毎年、文化活動を行っている団体や個人が趣向を凝らした内容で演示や展示を行っている。 市制施行50周年及び第50回を迎えることを記念して、開場式終了後に福生市文化協会を中心に文化祭の参加団体と協働して、福生市にちなみ「福」に関する演目の発表を行う。

N o. 事業名	11 福生市観光協会補助金事業
担当課	シティセールス推進課
実施時期	令和2年11月
事業予定	地酒の飲めるまちとして市でも魅力発信を行っている、福生市の名産品である地酒を活用して、地域を支えるイベントを開催する。

N o. 事業名	12 広報ふっさ及び声の広報(各記念事業をPRするためのページの確保)
担当課	秘書広報課
実施時期	—
事業予定	広報ふっさ及び声の広報において、各記念事業をPRするためのページ数を増加した特集号を発行する。

N o. 事業名	13 第70回社会を明るくする運動 福生地区推進委員会
担当課	社会福祉課
実施時期	—
事業予定	本運動の理解等を促進するため、一般の方を対象とした講演会を開催する。

No. 事業名	14 たっけー☆☆とふくふく福生体操
担当課	介護福祉課
実施時期	—
事業予定	「ふくふく福生体操」による健康づくりを促進するため、たっけー☆☆とともに「ふくふく福生体操」の実演、体育指導員等による体操指導や運動の効果の説明を行うイベントを開催する。

別表 5

市制施行 50 周年記念表彰被表彰者（敬称略）

1 行政功勞・消防功勞

区分	功勞職／氏名
行政功勞	<p>【市議会議員】 池田公三、岩崎百合子、大野聰、大野悦子、奥富喜一、乙津豊彦、串田金八、佐藤弘治、清水義朋、末次和夫、杉山行男、田村正秋、田村昌巳、幡垣正生、町田成司、武藤政義、柳川英司</p>
	<p>【副市長】 坂本昭</p>
	<p>【選挙管理委員会委員】 井上武、平田ヒロ子</p>
	<p>【監査委員】 田村桂一</p>
	<p>【農業委員会委員】 石川恵一、石川泰広、小山明男、村野昭、村野和男、森田龍幸、吉澤英治</p>
	<p>【固定資産評価審査委員会委員】 加藤眞司、佐藤正明、竹田良昭</p>
	<p>【行政協力員】 五十嵐脩二、五十嵐英雄、石川豪一、板垣和生、榎本博人、小川勇次、小澤芳輝、春日廣信、北村良之、笹本誠一、佐藤喜久雄、佐藤義則、清水喜久雄、清水忠雄、田村光男、中村弘、中村良雄、西川雅博、野和田勝巳、古海裕一、古谷清一、松本信夫、宮下義夫、武藤義明、持田洸、森山榮二、山田暁、撰梅敏夫</p>
	<p>【行政改革推進委員会委員】 大柿雅子、小林和人、小林均、柳田治子</p>
	<p>【人権擁護委員】 石川好男、島田しのぶ、中西弘</p>
	<p>【行政相談委員】 中根三規夫</p>
	<p>【法律相談弁護士】 鈴木喜久子、須田徹</p>
	<p>【情報公開審査会委員】 永淵慎、並木茂、長谷川由利子、福岡謙二</p>
	<p>【選挙管理委員会補充員】 岩崎澄雄</p>
<p>【明るい選挙推進委員】 石崎一広、和泉進二、大森愛子、勝山博一、小島香、西條省子、宍戸孝三、志茂ナヲ子、関根正義、高水勢津子、柘植節子、鳥海正男、早野浩子、丸田實、宮崎博、森田淳二、山口長喜、吉田輝夫、吉田英夫</p>	

民生 功劳	【国民健康保険運営協議会委員】 池和田次久、澤口賢一、高橋エツ子、横川隆子
	【民生委員推薦会委員】 秋山美左江、田中実
	【地域福祉推進委員会委員】 小林啓子、佐々木和仁、島田雅由、島田實、濱中供子、平沢るり子
	【社会福祉協力委員】 會田ゆき子、青木ふみ子、石川實、石川裕子、板寺正行、猪俣淳子、内田紀久雄、小笠原妙子、小野チヨ子、木下良子、桐ヶ谷茂子、小林ひとみ、小山ヒロ子、齋藤久美子、坂本憲夫、佐々木京子、笹本みゆき、関口茂光、高橋喜代子、竹島芳子、田村誠一郎、田村洋明、田村正彦、田村義夫、千島定吉、那須和美、平井康雄、藤原勝、古海節子、細井利志子、森田雅樹、森田芳伸、山上廣光、山田修、山田眞一、横田昭子
	【保護司】 秋山克明、江藤勝、大谷邦夫、大野篤子、小山昭勝、久保田ふみ、郡司光志、小林喜代子、齋藤徹、佐田登代子、関谷壽夫、田村祥子、田村元彦、徳永初枝、中根喜美子、濱中賢次、廣司明雄、森田勝
	【障害支援区分認定審査会委員】 工藤弘之、小高鉄平、下地直樹、白鳥和弘、西村祐子
	【身体障害者相談員】 赤石眞美、宇佐美信子、沼田勇
	【知的障害者相談員】 徳田和江
	【介護認定審査会委員】 伊藤民子、井上守之、片岡憲英、猿木清文、時長栄子、中村瑞穂
	【地域包括支援センター運営協議会委員】 河村聡
	【地域ケア会議委員】 内田貴士
	【地域自立支援協議会委員】 徳田稔
	【高齢者虐待防止連絡会議委員】 小林歌子、下田政勝
	【青少年問題協議会委員】 北澤充、茂山吉秀、津島知津子、松下雅明
	【子ども・子育て審議会委員】 宮崎寿美代
防災 功劳	【防災会議委員】 秋山浩久、安部学、池田繁敏、町田朝夫

	<p>【国民保護協議会委員】 木村博子、齋藤公雄、舘盛和、松田かおる</p>
	<p>【安全安心まちづくり協議会委員】 小林昭、関根和美、瀬古毅、西村力</p>
	<p>【交通安全対策協議会委員】 岩附緑、大石明生、瀬戸比奈、向井宗晴</p>
	<p>【交通安全推進委員会委員】 青木順子、秋山誠、秋山充典、天野達夫、飯田忍、泉田勝雄、烏山敏夫、海野誠、生越英昭、河邊安宏、栗原章、小池武美、御供所弘人、小林正太郎、斉藤広司、佐伯英雄、佐藤伸臣、塩野勲、島田賢一郎、下田博、菅原榮子、須藤久光、青海悦子、副島正巳、添田金三、添田久子、高木末義、高橋政博、武内康雄、田中俊造、坪井正次、中嶋寅男、中村美佐江、野島康好、橋本達男、濱中武詔、日原美幸、福原智英美、古谷義夫、細谷武夫、細谷禎治、細谷善道、前久保省吾、牧野勇二、町田栄、松本健二、丸茂昌秋、三浦宣詔、溝呂木勤、室宮雄啓、森田貞之、吉田幸雄、吉田義三、鷲東和美</p>
	<p>【産業医】 宮城真理</p>
	<p>【福祉事務所嘱託医】 河内泰彦</p>
	<p>【予防接種医】 笠井富貴夫、川島雅之、木野村幸彦、笹本良信、清水マリ子、瀬在秀一、瀬在由美子、高橋有美、玉木一弘、塚田裕、土屋輝昌、西村曜、西村理、波多野元久、濱田洋二、星野照夫、松山健、宮川和子、宮川三樹夫</p>
	<p>【薬物乱用防止指導員】 堀田晴理</p>
	<p>【学校医】 青山彰、大野芳裕、桂川敬太、小久保義和、島井新一郎、津田倫樹、津村豊明、波多野晶子、波多野嗣久、平沢龍登、瀧向律子、山口太平</p>
	<p>【学校歯科医】 内倉義宣、梅田善久、田邊稔、平出亮吉、松永良治</p>
<p>【学校薬剤師】 國實秀和、町田和士、横田陽子、吉野美佐子</p>	
衛生 功勞	
環境 保全 功勞	<p>【環境審議会委員】 小倉紀雄、杉森侑、祖父江重夫、野村亮、畠瀬頼子、森杉真美、山下真一、横田君子</p>
	<p>【廃棄物減量等推進審議会委員】 坂本丁次、澤井彗恵子、高木美知子</p>
	<p>【廃棄物減量等推進員】</p>

	小川サキ子、川浪裕之、久保田時代、久保田俊男、鯉渕和夫、小林信貴、笹本弘子、佐藤豊、清水美明、高木喜男、土田光雄、双木邦夫、羽田美代、福井貴哉、牧野邦次、水野長夫、宮本裕史、森田芳隆
土木 ・ 建設 功勞	【都市計画審議会委員】 石川彌八郎、小椋祥司、田村半十郎、森田正人
	【まちづくり景観審議会委員】 村山利夫
教育 功勞	【教育長】 宮城眞一
	【教育委員会委員】 加藤美子、野口哲也、長谷川貞夫、平野裕子、渡辺浩行
	【学校運営協議会委員】 山崎源太
	【社会教育委員】 井上誠、大杉浩司、柴崎斉、高田ヒロ子、西山多恵子、前里恵、萬沢明
	【スポーツ推進委員】 沖山健司、沖山裕子、小口健作
	【スポーツ推進審議会委員】 池田浩三、清水信好、中出雅俊
	【文化財保護審議会委員】 新井勝紘、多田仁一
	【ふっさっ子の広場機構会議委員】 日野さよ子
	【公民館運営審議会委員】 高崎賢啓、降旗信一、前田政一
	【図書館協議会委員】 小山信一、高島絹子、坪井由紀子、中川美奈子、松尾昇治、森由幾子、山根弓子
【学校給食センター運営審議会委員】 勝目涼一、猿田恵一、下畑成江、住友郁治、高山浩之、田中佳夫、山田麗香	
消防功勞	【消防団員】 相羽克洋、秋田繁利、明智弘樹、飯田理広、五十嵐剛、石井孝明、伊東隆広、稲生剛礼、井上大地、内堀洋則、永岡和則、大井脩、大熊敏幸、太田泰之、太田郁祐、大村裕一郎、大盛浩行、岡部広和、沖倉慶充、荻原崇広、奥山貴志、尾澤祥太、小澤元希、小幡洋介、風間俊英、春日芳夫、加園直之、加藤光、桑林大和、小泉洋司、國分啓明、兒島弘貴、小林寛之、小林真、坂本圭、笹本弥亜、佐藤友久、佐藤隆一郎、島田豊、清水覚、清水辰雄、清水悠規、鈴木大基、関根孝将、高木敬三、高崎雅俊、高波徹、高野恒行、高橋晃司、高橋直志、高橋良輔、高水康平、田中秀斉、田村力、田村晃也、田村宜則、友野裕司、名取宏樹、西川隆史、貫井大輔、根津正徳、平瀬慎士、比留間将平、廣瀬駿、藤島健、降駒春徳、古谷建大、古

	谷純一、古谷光良、保坂浩史、細野太一、堀江祐樹、松原朝範、松本卓也、御厨厚希、宮崎哲夫、本橋龍一、本山具達、森田達也、森田亮平、矢澤吉靖、山上高広、山下真央、山田秀道、山中正巳、吉澤伸也、吉澤充実
--	--

2 篤行等

区分	内容／氏名・団体名
個人	【公衆便所、公園、道路等の清掃に関する行為を多年にわたり行っている者】 宇木素義、小林明美、小林英二、式田登、仲間光人
	【交通安全、防犯等に関する行為を多年にわたり行っている者】 田中信慶、和賀和子
	【青少年の育成及び社会教育活動に関する行為を多年にわたり行っている者】 金子順勇
	【市民が利用できる児童遊園及び緑地等の無償提供を多年にわたり行っている者】 石川勘治、石川篤之、鈴木知恵子、鈴木義久、森田和子
	【その他、著しい篤行等を多年にわたり行っている者又は特に市長が認める者】 安藤博文、柘植守
団体	<p>【社会教育活動団体若しくは福祉活動団体又は交通安全活動団体で多年にわたり活動している団体 207 団体】</p> <p>【市民が利用できる児童遊園及び緑地等の無償提供を多年にわたり行っている団体 4 団体】</p> <p>【その他、市行政に関連する活動を行っている団体で多年にわたり活動している団体又は特に市長が認める団体 50 団体】</p> <p>南老人クラブ、武蔵野福寿会、富士見台福寿会、福栄福寿会、鍋一老人クラブ、鍋二福寿会、熊牛福寿会、牛一福寿会、牛二福寿会、原ヶ谷戸福寿会、志茂第一壮友会、志茂二老人クラブ、永田福寿会、長沢福寿会、加美老人クラブ、中央本六福寿会、本七もくせい会、本八第一老人クラブ、本八第二福寿会、武蔵野台老人クラブ、加美平老人クラブ、福東福寿会、南田園一福寿会、南田園二丁目桜会、社会福祉法人 福生市社会福祉協議会、公益社団法人 福生市シルバー人材センター、社会福祉法人 福陽会、社会福祉法人 もくせい会、社会福祉法人 福寿会、福生いとでんわ、手話サークル 福手の会、手話サークル もみじ、福生市おもちゃの図書館チューリップ、ゆうあいふっさ 火曜日クラス、ささえ、御仁会、配食ボランティアグループ、ランプシェード、るりの会（南田園一丁目）、障がい者とボランティアグループ 友の会、和世会、双葉の会、ふっさマジック腹話術、点字サークル ほたる、おじいさん会、手話ダンス ハート・ベル、サルビア会、福生市聴覚障がい者協会、子育てサロン ほっとひろば、ほっとひろば 加美平、手話通訳者の会、福生シニア囲碁愛好会、福生市公民館青年学級 にじのはらっぱ、玉川上水遊歩道を考える会、特定非営利活動法人 自然環境アカデミー、ほっとひろば 白梅、福生一中 おやじの会、特定非営利活動法人 海外に子ども用車椅子を送る会、熊川分水に親しむ会、FCラックボーン、熊牛福祉地区 コスモスの会、福東</p>

福祉地区、富士見台福祉地区（ひだまりの会）、牛二福祉地区（はまゆうの会）、福生団地福祉地区（さくらグループ）、鍋二福祉地区（むぎの会）、鍋一福祉地区（うめぐみ）、原ヶ谷戸福祉地区（しんわ会）、南田園二丁目福祉地区（ゆうゆう連）、南田園三丁目福祉地区（ほたる会）、福栄福祉地区（まつば会）、南田園三丁目北田園一丁目福祉地区 田園クラブ、本七福祉地区（七和会）、熊川住宅福祉地区（こぐまサロン）、知的障がい児余暇活動グループ ふくふく、本町一二三福祉地区（サポーターいち・にい・さん）、本八第一福祉地区（あじさいの会）、福生わいわいキッチン、福生おもちゃの修理屋さん、河津桜の会・せせらぎ、福生市いけばな合一会、オカリナ ひばり、おはなし会、福生ホテル研究会、福生ウクレレアンサンブルクラブ、音訳の会 れもん、美咲会、福生七夕ソーラン会、特定非営利活動法人 福生と音楽を楽しむ会、喜楽大衆劇団、ラベンダービクス、シルバー健康麻雀、ことばの友の会、朗読サークル わかば、国際ソロプチミストあきる野、ハッピーレディースフラ、チェリー、楊名時太極拳福生同好会 白鶴、寿三花会、視覚障がい者と健常者との交流サークル ういんぐす、福生二中 おやじの会、福生青年会議所、福生市身体障害者福祉協会、福生ひよっこ連、福生市更生保護女性会、バリアフリー2001、花ゆう、横田西多摩エイサー太鼓、福生市民謡連盟、和楓会、ハイサイ！三線倶楽部、FHMの会、のびる会・あゆみの会、公益社団法人 東京都助産師会西多摩分会、福生市母子寡婦福祉会（すずらん会）、社会福祉法人 慈光会、社会福祉法人 志芳福祉会、社会福祉法人 高峰福祉会、社会福祉法人 不動福祉会、社会福祉法人 清心福祉会、株式会社 つばさ、株式会社 藤葉、株式会社 プロケア、福生市保育協議会、学校法人 聖愛学園、学校法人 三陽学園、学校法人 高橋文化学園、宗教法人 清岩院、福生市青少年育成熊川住宅地区委員会、福生市青少年育成南地区委員会、福生市青少年育成内出地区委員会、福生市青少年育成武蔵野地区委員会、福生市青少年育成福東地区委員会、福生市青少年育成南田園一丁目地区委員会、福生市青少年育成鍋一地区委員会、福生市青少年育成鍋二地区委員会、福生市青少年育成富士見台地区委員会、福生市青少年育成福栄地区委員会、福生市青少年育成熊牛地区委員会、福生市青少年育成福生団地地区委員会、福生市青少年育成南田園二丁目地区委員会、福生市青少年育成南田園三丁目地区委員会、福生市青少年育成牛一地区委員会、福生市青少年育成牛二地区委員会、福生市青少年育成原ヶ谷戸地区委員会、福生市青少年育成志茂一地区委員会、福生市青少年育成志茂二地区委員会、福生市青少年育成本町一地区委員会、福生市青少年育成本町地区委員会、福生市青少年育成中央地区委員会、福生市青少年育成本町六地区委員会、福生市青少年育成本町七地区委員会、福生市青少年育成本町八第一地区委員会、福生市青少年育成本町八第二地区委員会、福生市青少年育成武蔵野台一地区委員会、福生市青少年育成加美平住宅地区委員会、福生市青少年育成永田地区委員会、福生市青少年育成長沢地区委員会、福生市青少年育成加美地区委員会、ボーイスカウト福生第1団、ボーイスカウト福生第2団、ガールスカウト東京都連盟第191団、福生市文化協会、花柳千衛里会、福生熊川住宅自治会、南町会、内出町会、武蔵野町会、福東町会、南田園一丁目町会、鍋ヶ谷戸第一町会、鍋ヶ谷戸第二町会、玉川台町会、富士見台町会、福栄町会、熊川牛浜町会、福生団地

自治会、南田園二丁目町会、南田園三丁目町会、牛浜第一町会、牛浜第二町会、原ヶ谷戸町会、志茂第一町会、志茂第二町会、本町第一町会、本町町会、本町中央町会、本町第六町会、本町第七町会、本町第八第一町内会、本町第八第二町内会、武蔵野台一丁目町会、福生加美平住宅自治会、永田町会、長沢町会、加美町会、福生市インディアカ連盟、福生市グラウンドゴルフ協会、福生市ゲートボール協会、福生市サッカー連盟、福生市スキー連盟、福生市ソフトテニス連盟、福生市ソフトボール連盟、福生市テニス協会、福生市バウンドテニス協会、福生市バスケットボール連盟、福生市バドミントン連盟、福生市バレーボール連盟、福生市ミニテニス連盟、福生市弓道連盟、福生市空手道連盟、福生市剣道連盟、福生市柔道連盟、福生市軟式野球連盟、福生市少年軟式野球連盟、福生市少林寺拳法連盟、福生市早朝野球連盟、福生市卓球連盟、福生市陸上競技協会、福生市ゴルフ協会、福生市ビーチボール連盟、福生市太極拳連盟、福生市スポーツダーツ協会、特定非営利活動法人福生市体育協会、福生市音楽愛好者連絡会、おはなりのもり、ポケット☆ポケット、富士見台ペタンククラブ、福生第一小学校PTA、福生第二小学校PTA、福生第三小学校PTA、福生第四小学校PTA、福生第五小学校PTA、福生第六小学校PTA、福生第七小学校PTA、福生第一中学校PTA、福生第二中学校PTA、福生第三中学校PTA、福生交通安全協会福生支部、ふっさ花とみどりの会、福生地域ネコの会、西多摩・猫の会、福東町会 野良ネコ対策委員会、福生萌芽会、福栄小地域福祉活動 まつば会、特定非営利活動法人 青少年自立援助センター、幸城会、株式会社 友心、サンデーグループ、福生商店街協同組合、ホテル会、FOR NEXT GENERATION、福生市美化推進会、横田基地第374通信中隊、加美上水公園自然塾、福生市老人クラブ連合会、宗教法人 神明社、宗教法人 熊川神社、東京福生ライオンズクラブ、東京福生ライオネスクラブ、東京福生ロータリークラブ

別表 6

市内団体等の記念事業

No.	事業名	内容	実施時期	実施団体
1	鍋ヶ谷地区自主防災研修会	東京都北区防災センター（地震の科学館）にて研修会を行った。	令和 2. 1. 19	鍋ヶ谷戸第二地区自主防災組織
2	鍋ヶ谷町会もちつき大会	町会員及び子供を対象としたもちつき大会を行った。	令和 2. 2. 2	鍋ヶ谷戸第二町会
3	建設業部会新年交流会	市制施行 50 周年の歩みと今後のまちづくりについて講演会を行った。	令和 2. 2. 3	福生市商工会
4	加美地区自主防災研修会	そなエリア東京（東京臨海広域防災センター）にて視察体験研修会を行った。	令和 2. 2. 16	加美地区自主防災組織
5	F U S S A P A P E R 16 号発行（F の店事業）	福生市商工会会員で「8つのF」に賛同された事業所を冊子にて紹介した。	令和 2. 3. 9～ 令和 3. 3. 31	福生市商工会
6	町会長協議会会報発行	福生市町会長協議会が発行し全戸配布する会報に市制施行 50 周年記念のロゴマークを記載し、祝賀の気運醸成を図った。	令和 2. 3. 20 発行	福生市町会長協議会
7	福生市制施行 50 周年記念アマチュア無線局運用	市制施行 50 周年に向けて特別なコールサイン「8 J 1 F U S S A」というアマチュア無線局及びクラブ員の個人局が、期間中全国のアマチュア無線家と交信し、交信証を発行して、福生市の基本構想にある「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」を全国的にアピールした。	令和 2. 4. 1～ 令和 2. 12. 31	福生アマチュア無線クラブ
8	南田園一丁目町会・青少年地区委員会の事業報告・決算についての回覧	市制施行 50 周年記念ロゴマークを入れた事業報告書や事務連絡文書の回覧を行った。	令和 2. 4 月	南田園一丁目町会／青少年地区委員会
9	富士見台町会パトロール	町内全体のパトロールを行った。	令和 2. 4 月～ 令和 3. 3 月	富士見台町会
10	祝市制 50 周年・福生弥栄一星に祈るー	石川酒造中庭にて、福生日本文化こども教室の生徒たちが市の繁栄と市民の幸せを祈り、福生音頭に乗せて清々しく力強く心を込めて野外で踊った。	令和 2. 8. 18	花柳千衛里・ 花柳秀衛

11	西多摩新聞（9月25日）	福生市制施行 50 周年の記事を掲載した。	令和 2. 9. 25	西多摩新聞社
12	町会長協議会会報発行	福生市町会長協議会が発行し全戸配布する会報に市制施行 50 周年記念のロゴマークを記載し、祝賀の気運醸成を図った。	令和 2. 11. 25 発行	福生市町会長協議会
13	モニュメントの制作	学校で学んだ知識や技術を生かして、市制施行 50 周年の記念するモニュメントを制作し、市に寄贈した。	令和 2. 11 月	都立多摩工業高等学校
14	共立女子第二高等学校 創立 50 周年記念誌	創立 50 周年記念誌編集に際し、様々な 50 周年を紹介するコーナー（ページ）を作成した。	令和 2. 11 月 発行	共立女子第二高等学校
15	写真集「みんなの展覧会」	町会員の作品を集め、市制施行 50 周年記念ロゴマークを入れた写真集を発行した。	令和 3. 1 月 発行	武蔵野台一丁目町会
16	福生童謡唱歌まつり ー伝えたい日本の心ー	日本の伝統文化・芸能が忘れられようとしている今、子どもたちに「美しい日本の歌詞・メロディ」で「日本の踊り」を楽しむお祭りを行った。	令和 3. 3. 13	福生市民会館

別表 7

市内団体等の記念事業（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった事業）

No.	事業名	内容	実施時期	実施団体
1	2019 年度東京防災学習 セミナー ―地域で取 り組む要配慮者対策―	地域で取り組む要配慮者対策につ いて、講師による講義及び参加者との 意見交換を行う。	令和 2. 3. 7	福生加美平住 宅自治会
2	H O L I D A Y ☆ Z U M B A	陽気なラテンダンスなどに合わせ て踊るダンスフィットネス教室を 行う。	令和 2. 3. 29	福生市体育協 会
3	大凧揚げ大会	市制施行 50 周年記念ロゴマーク及 びロゴマーク案として作成された デザイン 2 案を描いた大凧を揚げ る。	令和 2. 5. 5	福生大凧連合 会
4	第 24 回福生市民新春駅 伝大会	市内在住・在勤・在学及び福生市体 育協会加盟会員を対象とした駅伝 大会を開催する。	令和 3. 1. 24	福生市体育協 会

福生市制施行50周年記念事業計画

令和元年11月20日決定

令和元年12月24日改正

令和2年2月13日改正

令和2年3月27日改正

第1 目的

福生市は、昭和45年7月1日に市制を施行し、令和2年に市制施行50周年を迎える。この大きな節目を迎えるに当たり、それを記念する事業（以下「記念事業」という。）の計画を策定することにより、この記念すべき年を市民とともに楽しむことができ、また、市民の心に残せる年とすることを目的とする。

第2 基本理念

「福」が「生」まれるまちの市制施行50周年という大きな節目を市を挙げて祝い、これまで市の発展を支えていただいた先人たちの歩みに敬意を表するとともに、福生LOVE（福生への郷土愛）・福生PRIDE（福生市民としての誇り）を醸成し、次の50年に向け更なる飛躍を図る新たなまちづくりの一步とする。

第3 実施方針

- (1) これまでの福生の歴史を振り返り、市民の関心や理解を深め、郷土愛を醸成し、未来に継承していく。
- (2) 福生の子どもたちにとって、深く心に残り、夢や希望に満ちあふれた未来につながる一步となる取組を行う。
- (3) 福生の魅力を再発見し、活力と想像力をもって、市全体で一丸となり、まちの価値を更に高める。

第4 記念事業

1 実施期間

記念事業の実施期間は、令和2年1月1日から令和3年3月31日までとする。

2 区分

記念事業は、次のとおり事業内容別に区分することとする。

- (1) 中心事業（市制施行50周年記念の中心とする事業）
- (2) 既存事業（毎年度実施している事業を記念事業として実施するもの）
- (3) 特別事業（記念事業として新たに実施するもの）
- (4) その他事業

3 記念事業一覧 別表のとおり

4 市制施行50周年記念ロゴマーク

都立福生高等学校美術部の生徒がデザインしたものの中から市内小中学校の児童生徒が選んだ次のマークを市制施行50周年記念ロゴマークとして採用し、記念事業において表示するものとする。



5 市制施行50周年記念式典

2(1)の中心事業として市制施行50周年記念式典（以下「式典」という。）を挙げる。式典では、これまで市政の発展に貢献された方々の功績をたたえ表彰するとともに、市民が市政により関心を持っていただき、市のこれからのまちづくりに市民に参加していただくきっかけとなる機会と捉え、次のとおり執り行うものとし、実施要領を別に定める。

(1) 挙行日 令和2年7月5日(日曜日)

招待者が多方面に及ぶことを想定し、その利便性を考え市制記念日である7月1日の直近の日曜日とする。

(2) 内容

ア 記念映像上映

イ 表彰(福生市表彰条例に基づく表彰及び市制施行50周年記念表彰)

ウ アトラクション(福生市にゆかりのある方の演奏など)

6 表彰

5(2)イの式典において実施する表彰は、次に掲げるものとする。

(1) 福生市表彰条例に基づく表彰

自治功労表彰及び一般表彰は、例年どおりとする。

(2) 市制施行50周年記念表彰

市政の進展の過程であって、ひとつの周期をもって市制記念の祝賀を行うことは、大変意義のあることであることから、50周年に当たっても次のとおり表彰するものとし、実施要領を別に定める。

ア 表彰の対象となる功労を検討するについても、進行する市政のひとつの区切りの中で考慮されるところで、市制施行40周年時までのそれぞれの表彰で一応の精算がなされたとみなす。

イ 市が行う表彰は、基本的には行政に貢献した功績に対して行う。

ウ 市民又は市に関係のある個人又は団体で、著しい篤行等市民模範とするにふさわしい者を表彰する。

エ 表彰は、生存者に対してのみ行う。

第5 その他

この計画策定後、記念事業の実施に関し内容が決定し、又は変更が生じた場合は、随時この計画を改正するものとする。

別表 省略

福生市制施行50周年記念事業庁内検討委員会設置要領

(設置)

第1条 平成32年7月1日付けで市制施行50周年を迎えるに当たり、これを記念する事業（以下「記念事業」という。）に関し必要な事項を検討するため、福生市制施行50周年記念事業庁内検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、記念事業について、基本姿勢、事業内容、記念式典等を総合的に検討する。

(組織)

第3条 委員会の委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 企画財政部企画調整課長
- (2) 企画財政部秘書広報課長
- (3) 総務部総務課長
- (4) 市民部総合窓口課長
- (5) 生活環境部シティセールス推進課長
- (6) 福祉保健部社会福祉課長
- (7) 子ども家庭部子ども育成課長
- (8) 都市建設部まちづくり計画課長
- (9) 教育委員会事務局教育部教育総務課長

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、総務部総務課長をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が必要に応じて招集し、かつ、会議の議長となる。

2 委員会は、審議に必要があるときは、会議に委員でない者の出席を求めることができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(その他必要な事項)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要領は、平成30年7月2日から施行する。

(この要領の失効)

2 この要領は、平成32年3月31日限り、その効力を失う。

令和元年度福生市制施行50周年記念事業市民検討委員要綱

(目的)

第1条 この要綱は、市制施行50周年を記念する事業（以下「記念事業」という。）を検討するに当たり、市民の代表による意見を聴くことにより、市民とともに市制施行50周年を祝う気運を醸成することを目的とする。

(市民検討委員)

第2条 前条に規定する市民の代表は、福生市制施行50周年記念事業市民検討委員（以下「市民検討委員」という。）とし、次に掲げる者とする。

- (1) 町会長協議会の代表
- (2) 福生市民生委員・児童委員協議会の代表
- (3) 福生市青少年育成地区委員長会の代表
- (4) 福生市文化協会の代表
- (5) 福生市体育協会の代表

(意見聴取)

第3条 市長は、記念事業に関し、市民検討委員の意見を聴取する機会を設けるものとする。

(謝礼)

第4条 市民検討委員が前条に規定する機会に参加した場合は、当該市民検討委員に対し1回につき謝礼金9,500円を支払うものとする。

(委任)

第5条 この要綱に定めるもののほか、市民検討委員について必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年10月11日から施行する。

福生市制施行50周年記念表彰実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、市制施行50周年を祝賀し、平成22年（市制施行40周年）以後から今日まで市政の進展に多大な功績があった者又は市に関係のある個人若しくは団体で著しい篤行等による市民の模範とするにふさわしい者を表彰すること（以下「記念表彰」という。）に関して必要な事項を定めるものとする。

(種類)

第2条 記念表彰の種類は、行政功勞及び消防功勞並びに篤行等とする。

(選考基準)

第3条 被表彰者の選考基準は、別表のとおりとする。

(記念表彰からの除外)

第4条 前条の選考基準を満たす者であっても、福生市表彰条例（昭和58年条例第9号。以下「条例」という。）第5条各号に該当するものについては、表彰は行わない。

(記念表彰の基準日)

第5条 記念表彰の基準日は、令和2年5月31日とする。

(被表彰者の内申及び決定)

第6条 被表彰者は、前条の基準日現在における生存者で所管部局からの内申又は団体等からの推薦のあったものを条例第9条に規定する福生市表彰審査委員会に諮り決定する。

(委任)

第7条 この要領に定めるもののほか、記念表彰に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、令和2年1月15日から施行する。

別表 省略

福生市制施行50周年記念冠使用等事務取扱要領

(目的)

第1条 この要領は、「福生市制施行50周年記念」を事業名に冠して使用し、又は福生市制施行50周年記念ロゴマークを使用すること（以下「冠使用等」という。）に関する手続について定め、市民こぞって市制施行50周年を祝う気運を醸成することを目的とする。

(対象)

第2条 冠使用等の対象事業は、公共的団体その他市長が適当と認める団体（以下「団体」という。）が実施する事業のうち、その目的及び内容について市制施行50周年記念に寄与すると認めるもので、次に掲げる要件を満たしたものとする。

(1) 令和2年1月1日から令和3年3月31日までの間に実施されるもの (2)

法令等又は公序良俗に反しないもの

(3) その他市長が特に必要とする要件を満たしているもの

(事業の登録)

第3条 冠使用等を行おうとする団体は市長にその旨を申し出るものとし、市長はその事業を登録するものとする。

(委任)

第4条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要領は、令和元年8月9日から施行する。

福生市制施行 50 周年記念事業
実施報告書

令和 3 年 9 月発行

編集・発行 福生市 総務部総務課

〒197-8501 東京都福生市本町 5 番地